

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和2 年度

市町村名	秩父市			
提案事業名	秩父市移住推進事業			
事業期間	令和2 年度 ~ 令和2 年度			
事業の必要性、目的	<p>現在様々な移住相談会や移住促進イベントを実施しているが、すべてが単発化してしまっており、継続した移住希望者への訴求力が弱い。</p> <p>本事業をスタートすることにより、移住希望者・既移住者・移住相談センターへの協力者（関係人口）をファンクラブ会員という一つの共同体で囲い込み、継続したアプローチを促す。</p> <p>また、連携する事業として新規パンフレットを作成し秩父移住をPRすることや、実施するイベントや秩父の移住体験等をSNSで強力で発信することにより、秩父の魅力を知らせていただきファン会員の獲得につなげていく。</p> <p>ファン会員の情報を管理し、秩父の情報を発信することで、ファン会員同士での交流を促すことができ、移住希望者・移住者を増やす仕組みとしても期待ができる。</p>			
成果指標	(成果を検証する指標) 秩父ファン会員数			
	(成果検証の具体的な方法) 情報発信やイベント等を通してファン会員を募集し、コアな関係人口会員情報を管理。			
	(上記の指標を設定した理由) 将来移住者、移住希望者となりうる秩父と深く関わりを持つファン会員人数を成果指標とする。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (R2年1月現在)	0人	目標値 (R3年4月時点)	50人
	(施設建設等の場合)			
	年間利用者数(目標) (人)		稼働率(目標) (%)	
住民への公表方法及び特記事項				

【成果指標と構成事業の関連性】

令和2年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 移住推進イベント企画運営事業	ソフト 指標の主要事業として、イベント等を開催し、秩父ファンの募集、獲得を図る。	1,500
② 移住PR事業	ソフト ①のイベント企画運営事業と連動し、イベント告知や移住情報、秩父の魅力を発信する。	950
③ パンフレット等作成事業	ソフト 移住希望者のみならず、2地域居住や、関係人口であるファン会員を対象としたパンフレット等を作成する。	990
④	ハード ソフト 間接補	
⑤	ハード ソフト 間接補	
⑥	ハード ソフト 間接補	
合計		3,440

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	秩父市移住推進事業として、構成事業を3事業に振り分けることにより、それぞれ得意分野とする事業者分散して事業委託を行い、各事業の完成度を高める。
成果指標の達成見込み	移住相談センターで受付する移住相談、来客数も年々増加傾向にある。関連する構成事業3事業を合わせて実施することにより、成果指標達成が期待できる。